小谷小だより

第　８　号
令和５年
11月17日

E-mail:kodani-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

成長と感謝を伝えよう！！　～学習発表会～

11月12日（日）本年度の学習発表会が開催され，多くの保護者の皆さんに熱心にご覧いただきました。皆さんから温かい拍手をいただき，力いっぱい日頃の学習の成果を発表しました。テーマである「成長と感謝を伝えよう」は達成できていたでしょうか。今年度はインフルエンザの流行もあり，練習等での苦慮がありましたが，子供たちは発表会に向け熱心に取り組んでいました。

発表会は，１年生の明るく元気な声によるあいさつで始まりました。子ども達の発表を見ていると，一人一人の子どもの「成長」を発見することができました。この発表会で自分自身の「成長」を自覚し，その成長に関わってくださった全ての人に「感謝を伝えよう」という気持ちをこれからも大事にして，日々の生活を送ってほしいと思います。

特に，６年生は，小学校生活最後の学習発表会ということもあり，休憩時間も練習に励んでいました。やりきった満足感，そして，達成感をいつまでも忘れないでほしいと思います。

また，学習発表会後は，地域の皆様・PTAの皆様による「文化のつどい」に参加しました。コロナ禍により実施されなかった期間があり，準備・実施等ご苦労がおありだったとは思いますが，子供たちは笑顔いっぱいとなっていました。本当にありがとうございました。

全校で記念撮影

素晴らしい作品をありがとうございました。

たくさんのお店，ゲームコーナーに子供たちは大喜び！

学びに向かう気持ちを切り替える

「立腰（りつよう）。これから○時間目の授業を始めます。」授業の初めは，日直のこの言葉から始まります。では，この立腰とは何か。それは腰骨を立てて背筋を伸ばして座る姿勢のことです。

本校では，子ども達の「学びのかまえ」を育てる一環として，また，健康教育の一層の充実をめざして，「立腰」に平成22年度の後期から取り組んでいます。当時の学校だよりには，「姿勢を良くすることの効果として，まず，『健康になる』ことがあげられます。正しい姿勢を保つことで内臓の圧迫がなくなり，食欲が増し身体が丈夫になります。さらに，背骨からでるたくさんの神経のゆがみが直されることで，やる気が増してきます。『やる気，集中力』を養うことで，学力向上につなげることをねらいとしています。」と記されています。

同じ姿勢を継続することはなかなか難しく，また，賛否のあるところですが，いざというときに気持ちを切り替えることは大切であり，そのいざというときには，誰しも背筋を伸ばす立腰の姿勢をとることは皆さんも経験済みではないでしょうか。

学びに向かう気持ちに切り替わり，学習に集中できるよう，この取組を継続していきたいと思います。

校長　山田　　隆